

# 親子きつおん交流会

令和4年(2022年)10月14日 作成

特定非営利活動法人 よこはま言友会

# NPO 法人よこはま言友会 紹介

よこはま言友会は、吃音（きつおん）←どもる人のセルフヘルプグループです。

沿革 1994 年 横浜言友会発足 2002 年 特定非営利活動法人よこはま言友会認証

## 活動内容

\* 月 2 回の月例会（かながわ県民センターと川崎市中部身体障害者福祉会館）

\* 月 1 回の吃音改善トレーニング部 開催

\* 月 1 回の会報発行

\* 年 1 回 吃音フォーラム・親子きつおん交流会を開催

\* 随時 HP・ツイッター・Facebook で吃音関係情報を発信。

会費 19 才以上年会費 4800 円 19 才未満 70 才以上 2400 円

会員数 60 名(中学 1 年生～70 才以上)

## 親子きつおん交流会開催のきっかけ


当時、吃音児の保護者の会員がいない、よこはま言友会では、主に成人の吃音者を対象に年1回、市民対象に吃音フォーラムを開催していました。

親子きつおん交流会開催の前年2018年の吃音フォーラム開催時、参加されたことばの教室の先生からよこはま言友会でぜひ、吃音をもつ子どもと保護者が集まれる場所を作って欲しいとの訴えがあり、運営委員会で検討を始めました。翌2019年テスト開催で第1回親子きつおん交流会を実施しました。参加者も集まり、アンケートなどからもニーズが有る事を確認し、親子きつおん交流会を継続して開催することを決定した。

**きつおんのふしぎ**  
 国立成育医療研究センター  
 耳鼻咽喉科  
 富里周太

**じこしょうかい**

- 2つのびょういんで、じびかのいしゃをしています。
- こくりつせいいくいりょうけんきゅうせんたー（国立成育医療研究センター）
- にほんこうかんびょういん（日本鋼管病院）
- おきなわ県しゅっしんです
- ぼくもきつおんがあります。






「第4回親子きつおん交流会」  
2021年2月6日(土) 14:05 ~ 15:05

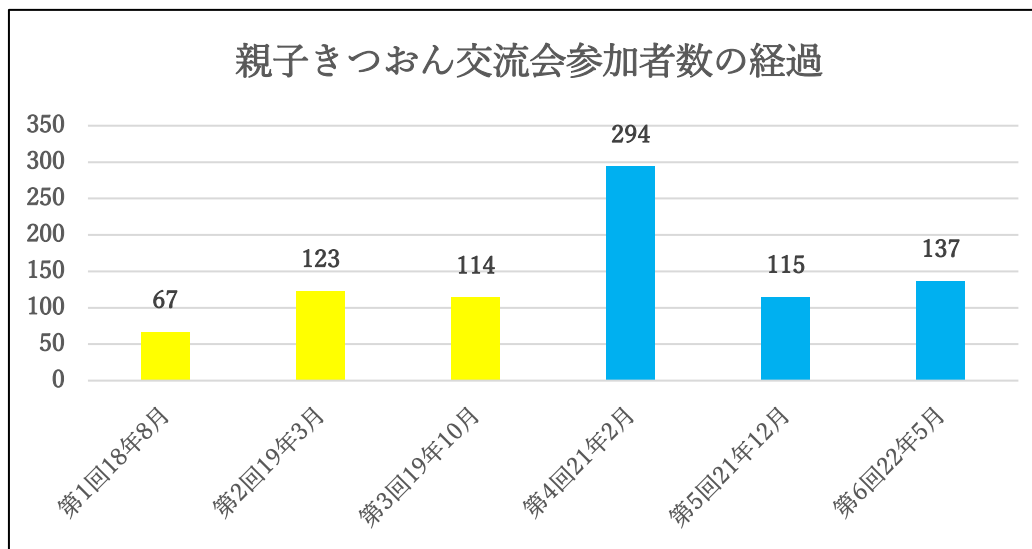
吃音のある子どものために  
保護者にできること

国立障害者リハビリテーションセンター  
学院 言語聴覚学科

坂田 善政

本日の資料のQRコード(本日中はダウンロード可) →  
※事前閲覧は、あまりお勧めしません(ネタバレ注意)  
※スライドのこのページは写真撮影OK





- 第1回 小田原市
- 第2回 相模原市
- 第3回 横浜市上大岡
- 新型コロナウイルス禍
- 第4回 オンライン
- 第5回 小田原市+オンライン
- 第6回 横浜市桜木町+オンライン

#### 第6回親子きつおん交流会アンケートから

\*娘にもどうだったか尋ねると、初めて吃音の子と出会えたので、楽しかったと言っていました。

\*中3息子に吃音があります。私もことばの教室（小学生時代）に通うまでずっと一人で、出口の見えない暗闇を彷徨っていました。「一人で抱えない」の重要性を感じます。

\*私自身も、今まで一人で悩んでいたように感じていましたが、多くの方とお話しができ、勇気を得たように感じています。今回のことを機に、より多くの方と交流できるように動いて行きたいと思います。